

新入職員紹介

腎センター
看護師

たになか かや
谷中 賀也

(平成30年12月5日入職)

昨年12月より腎センターで勤務させていただいております。透析看護は初めてで不安と緊張でいっぱいですが、患者さんに少しでも安心して透析治療を受けてもらえるよう努めたいと思います。よろしくお願ひ致します。

リハビリ室
作業療法士

まさき かおり
正木 かおり

(平成31年2月1日入職)

社会に出てまだまだ日が浅く未熟な部分も多いですが、1日でも早く環境や業務に慣れ、そして患者さんに質の高いリハビリが提供できるように日々努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

医事課
事務員

きむら めぐみ
木村 恵美

(平成31年2月16日入職)

まだまだ不慣れですが、優しい先輩方にご指導いただき業務に励んでいます。事務員は患者さんと最初と最後に関わる場所であり、笑顔で丁寧な接する事を心がけ、1日でも早く一人前になれるよう努力していきたいと思ひます。

今回は昨年の12月から今年の3月までに入職した職員を掲載いたしました。4月に入職した職員は次回掲載いたします。

●病棟行事 ひな祭り会

(平成31年3月5日)

ひなまつり会を行い、17名の患者さんが参加されました。みんなで歌を歌ったり、玉入れゲームをし、笑顔があふれる楽しい時間となりました。



●ウエノ公園清掃ボランティア

(平成31年3月17日)

桜の名所であるウエノ公園の清掃ボランティアに当院より13名、グループ総数40名が参加しました。



さくら通信



第40号
2019.5

医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079
E-mail : sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829

■診療科目等

●内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック

■入院許可ベッド数 99床
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院料1) 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本料1)

■腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)《夜間透析実施中》

■医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」

「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

■社会福祉法人守峯会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

さくら健康フェスタのご案内

2019年5月19日(日曜)
第4回さくら健康フェスタを開催します。
皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。



診療体制変更のお知らせ

当院では診療体制の充実を図るため
診療曜日、診療時間の追加を行いました。

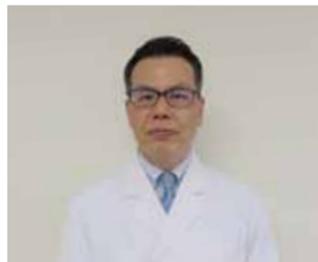
- ◆内科
火曜・木曜の午後診療を開始しました。
月～土 9:00～12:00
火・木 14:00～17:00(追加)
- ◆脳神経内科(予約制)
神経内科から脳神経内科になり、
金曜日の診察日が増えました
水・金 9:00～12:00
- ◆皮膚科
火曜日の診察日が増えました
火・木 10:00～12:00
14:00～17:00

詳細・予約につきましてはお電話で
☎ 0737-83-0078



副院長就任のご挨拶

きたばた ひろのり
北端 宏規 医師



〈プロフィール〉

平成 9年 大阪市立大学医学部 卒業
平成11年 和歌山県立医科大学附属病院臨床研究医
平成17年 独立行政法人労働者健康福祉機構和歌山労災病院 循環器科
平成18年 和歌山県立医科大学循環器内科 助教
平成23年 米国Medstar Washington Hospital Center, Division of Cardiology
平成25年 新宮市立医療センター循環器科 部長
平成28年 和歌山県立医科大学循環器内科 講師

専門分野：循環器内科・内科

日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会循環器専門医

平成31年4月1日付けにて副院長として赴任いたしました、北端宏規と申します。平成9年に大阪市立大学を卒業後、地元であった和歌山県立医科大学に戻り主に循環器内科の診療に携わってまいりました。今回、ご縁があり桜ヶ丘病院に勤務することとなりました。

現在本邦は、高齢化、超高齢化社会へと進み、循環器疾患も加齢を背景とした心房細動などの不整脈や大動脈弁狭窄症といった心臓弁膜症が増加してきております。心房細動は、心房内に血栓(血の塊)ができやすく脳梗塞の原因となります。心房細動に伴う脳梗塞は大きな脳梗塞になることが多く、予防が大切になってきます。また、大動脈弁狭窄症は、弁が狭くなるため血液が心臓から出にくくなり胸痛や失神の原因となります。重症になっても手術を行わずにほっておくと最終的には心不全を発症します。そのため、胸痛や息切れなどの症状があれば、早期に悪くなった弁を人工の弁に取り替える必要があります。

当院では、火曜日(午前)、木曜日(午前)、土曜日(午前)に外来を担当しておりますので、動悸や息切れなどの症状を認める場合には気軽に受診いただきご相談ください。

地域医療に少しでも貢献できるように邁進してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

●和歌山県医師会医療従事者 優良職員表彰 (平成31年2月21日)

和歌山県医師会より、県内の医療機関で長年勤務し、地域住民の健康を守り医師会活動に貢献した医療従事者として当院より2名が表彰されました。

柏田 あゆみ 看護師 (勤続20年)
裕 成哉 看護師 (勤続16年)



●介護支援専門員交流会 (平成31年3月14日)

第3回目となる今回は介護支援専門員の方々に当院を知ってもらおうというコンセプトで、院内の見学会を行いました。参加された方々からは、「普段、目にしない透析室を見学できてよかった」「嚥下リハのことを聞いて良かった」などの意見を頂き大変有意義な時間となりました。



●第6回慢性期リハビリテーション学会(平成31年2月15日～16日)

今回は、貴志千秋リハビリ室主任が在宅医療の推進と連携強化に向けた取り組み内容について発表を行い、奨励演題に選定されました。今後もこのような学会への参加や発表を積極的に行い、職員の知識を深め、病院全体の医療の質向上を目指していききたいと思います。

テーマ：訪問リハビリテーションにおける関係者間の連携について
～介護支援専門員の実態調査を通じて～

発表者：貴志 千秋 リハビリ室主任
場 所：ウエスタ川越



●第3回さくら健康教室(平成31年3月9日)

3回目となる今回は、世界腎臓デーにちなみ、小田稔腎センター長による『STOP!じん臓病!～気づいてますか? じん臓からのSOS～』と中嶋由貴管理栄養士による『楽しく学ぶ、減塩のコツ』をテーマに講演が行われました。当日は天候にも恵まれ39名の参加があり、早期発見・治療の重要性や身近にできる減塩のコツについて学んでいただきました。



●平成31年度入社式 (平成31年4月1日)

桜ヶ丘病院入社式が行われ、新たに11名の職員が入社されました。

入社式終了後、新入職員は3日間にわたり、感染対策や医療安全、倫理など12項目の研修を受け、医療現場で働くための基礎となる知識を学びました。



●第43回桜ヶ丘病院研究発表会 (平成31年4月13日 於:橘家)

各部門、委員会より6演題の発表が行われました。

最優秀賞

リハビリテーション科 山下 倫礼 理学療法士
テーマ「外来透析患者に対する運動療法導入への取り組み」

特別講演

講師：桜ヶ丘病院 皮膚科医 小林 和夫 先生
テーマ「皮膚疾患における皮膚科医の考え方」

